平成30年6月吉日

各位

沖永良部シンポジウム実行委員会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　委員長　朝戸　武勝

　　　　　　　　　　　　東北大学名誉教授　　酔庵塾塾長　石田秀輝

**第9回沖永良部島シンポジウム**

**『ローカルが主役の時代を迎えて**

**－子や孫が大人になったときにも笑顔あふれる美しい島つくり－』**

**への協賛金等のお願い**

　　第5回沖永良部シンポジウム『環境と成長の両立を地方から考える』（2014）では、2年間にわたって行った90歳ヒアリング結果から、島の文化が5つの要素で出来上がっていることを明らかにし、第6回シンポジウム『エラブしてる？　さすていなぶるあいらんどをめざして！』（2015）で、5つの文化要素を孫が大人になった時にもより光り輝くものにするためには、何をしなければならないのかをバックキャスト手法で描き､提言書として18の提言を両町に提出しました。一方、草の根的に島人が具体的に行動出来ることは何かを明らかにするために、第7回シンポジウム　『孫が大人になった時にも光り輝く美しい島つくり』（2016）を通して、酔庵塾の中に12の部会が設置され、活動が開始されました。部会成果をさらに収束させるために、第8回シンポジウムでは、『こども・島・お金・自足を考える』（2017）をテーマに自足のための具体的な方策を議論しました。

　第8回シンポジウムの成果をベースに、少子化・高齢化・人口減少という、課題先進地域で色々なものを可能な限り自足することで、お金を外にじゃぶじゃぶ流さない、そうすることで、お金が島の中をめぐり、お金が外から入ってきて、笑顔も増える、そして仕事も生まれ、人口も増え、多くの人にとって憧れの島になる。そんな島つくりのために「食料の自足」「エネルギーの自足」「教育(文化)の自足」「お金の自足」を土台に、そして島自慢が出来る島人（特に子供たち）育成を課題として具体的な行動を興すための議論を進めてきました。

　課題はたくさん明らかになり、具体的に進み始めたものも、どうやって進めたらよいか壁にぶつかっているものもあります。今回の**シンポジウム（第9回）**では、今までの議論の成果を皆さんに見て頂き、さらに進めてゆくためには何を考えればよいのか、多くの御意見を重ねて行きたいと考えています。

　一方では、ローカルは東京の下請けではありません。ローカルが豊かにならなければ、東京だけでなく、この国が衰退することも事実です。そのために、自足や島自慢が出来る島人を育てなければならないと考えているのですが、さらなる視点の欠落はないのでしょうか？　地域特性を活かした地域活性化の日本を代表する一人である「藻谷浩介」氏を招き、新しい視点についても議論したいと考えています。

　つきましては、誠に恐縮ではございますが、手弁当のシンポジウムでもあり、この活動のご趣旨をご理解頂き、ご協賛を賜りたくお願い申し上げる次第です。

　尚、ご協賛の内容につきましては、別記のとおりとさせて頂きますので、何卒ご協力のほどお願いできれば幸甚でございます。

「参考」　第9回沖永良部島シンポジウム

開催日時：2018年9月1日（土）9:00―17：30

於：沖永良部島知名町　フローラル館にて

【プログラム】

「午前の部」

09：30　実行委員長　朝戸武勝　NPOファングル塾代表

09：35　石田秀輝　合同会社　地球村研究室代表社員　東北大学名誉教授 　　開催趣旨及び演題『今考えなければならないこととは？』

10：15　基調講演 　藻谷浩介 (株)日本総合研究所 主席研究員 、(株)日本政策投資銀行 地域企画部 特任

　顧問 (非常勤)、 特定非営利活動法人 ComPus 地域経営支援ネットワーク 理事長

　　　　演題『沖永良部島は消滅しない？』

11：15　休憩 11：25　酔庵塾部会報告

　「食料の自足」「エネルギーの自足」「教育(文化)の自足」「お金の自足」

12：25　昼食　料金1,000円＊事前申し込み

「午後の部」

13：25　分科会

　　食・教育（文化）・エネルギー＋第11回ローカルファイナンス研究会in沖永良部島＋子どもサミット＋島まるごと秘密基地ワークショップ

15：25　休憩

15：35　分科会報告

16：50　とりまとめ

17：30　シンポジウム終了

18：00　大交流会（同会場）会費3,500円＊事前申し込み 　　　　　　　　　主催：沖永良部シンポジウム実行委員会

島外の皆様へ

別記

【ご協賛依頼内容】

１　ご協賛金は、個人1口１万円、法人1口5万円として１口以上とさせていただきます。

２　ご協賛物品は、１種類３００個とさせていただきます。

３　１・２についてご協賛いただいいた方について、本シンポジウム会場に協賛内容を掲示もしくは、シンポジウム内にて御協賛者･法人のお名前を読み上げさせて頂きます。

【ご協賛依頼申込】

１　別紙、申込書にて郵送、ファックス、メールにてお申し込み後、

ご協賛金については、指定口座に協賛金の振込をお願いします。

ご協賛物品については、事務局まで送付をお願いします。

２　申込書締切　平成３０年8月20日（月曜日）

３－１　ご協賛金振込先・振込期日

　　　　　ゆうちょ銀行　七九八支店　普通　口座番号０５０９５６１

　　　　　口座名義人　酔庵塾　フリガナ　スイアンジュク

　　　　　平成３０年8月27日（月曜日）まで

　　　　＊現金の場合は、ご連絡ください。

３－２　ご協賛物品・送付期日

　　　　　〒８９１－９２２２

鹿児島県大島郡知名町徳時910　石田　秀輝

　　　　　電話　0997-84-3310

　　　　　平成30年8月27日（月曜日）まで

　　　　＊取りに伺うことも可能ですので、ご連絡をお願いします。

協賛申込書

沖永良部シンポジウム実行委員会事務局　行き

Email　suianjuku@freeml.com

**申込内容**

|  |  |
| --- | --- |
| 住所フリガナ会社名/個人名 |  |
| 連絡先 |  |
| ご担当者＊会社名で申し込まれる場合に記入してください。 |  |
| ご協賛金 | 1口　　　円　×　　　口　＝　　　　　　　　円 |
| ご協賛物品 | 品名： |